



プロフェッショナルデザイン科

デザイナーコース/パタンナーコース/ブランドプロデュースコース

ブランドを創り出すクリエイション 知識を基に、技術を鍛え、感性を磨く

丹念に紡がれる努力の先に、美しく新しいファッションが生まれます。
移ろい変わるファッションの向こうに、永い生命を宿すブランドが生まれます。
ゼロから創り出す力、それがクリエイション。
プロフェッショナルデザイン科では、4年間でクリエイションの源となる知識と
技術・感性、考える力と実践力・表現力を身に付けます。



プロフェッショナルデザイン科 (高度専門士 4年課程)

九州・熊本で全国トップレベルの教育を提供

九州唯一の高度専門士4年課程で、企画職・デザイナー・パタンナーを目指す



目標と学び

ファッション業界のクリエイション分野で必要とされる高度な専門技術と知識・感性を「少人数制」で基礎からしっかりと学び、将来の目的に合わせた個別指導で専門性を深めます。

全国的にも本校だから実現できる一流デザイナーが直接指導する特別授業やデザイナーアトリエ等でのインターンシップ、オリジナルブランド出店を通して「本物」や「現場」に触れ、即戦力を身に付けます。

3つのコース

- ◆ デザイナーコース
- ◆ パタンナーコース
- ◆ ブランドプロデュースコース

ポイント

- ◆ 1・2年次では、ファッション業界に必要な基本的な知識と技術、感性を養います。
- ◆ 2年次から、企業とコラボしたオリジナルブランドショップ企画や全国トップレベルのコンテストに挑戦し、応用力・実践力を養います。
- ◆ 3年進級時に、各自の目的や将来目指す職種に合わせてコースを選択し、専門性を深めます。
- ◆ 3年次に東京などの有名デザイナーのアトリエ等でインターンシップや企業とのコラボレーション、個人研究など、実践的プログラムがあります。
- ◆ 卒業時には、文部科学省より「高度専門士」の称号が授与されます。

※ 高度専門士：大学卒業同等とみなされ、全国の大学院への進学が可能となります。

※ 3・4年次には「プロフェッショナルデザイン科特別支援制度(詳細は募集要項にてご確認ください)」が利用できます。



めざす職種

- ファッションデザイナー
- パタンナー
- 企画職
- 企画営業職
- 総合職 等

[就職実績]

(株)ワールド、(株)ムーンスター 他

⇒ 詳しくは、P21へ

取得できる資格

- 高度専門士
 - 大学院入学資格
 - パターンメイキング技術検定2級
 - ファッション色彩能力検定2級・3級
 - ファッションビジネス能力検定2級 等
- ⇒ 詳しくは、P22へ

主なコンテスト実績

- 装苑賞(グランプリ装苑賞・入選)
- ファッションクリエイター新人賞国際コンクール(グランプリ)
- 新人デザイナーファッション大賞(佳作・入選)
- 神戸ファッションコンテスト(最高賞特選2回・入選)
- ナゴヤファッションコンテスト(入選)
- 倉敷ファッションフロンティア(グランプリ・経済産業大臣賞・奨励特別賞)
- 技能五輪全国大会(銀賞)
- YKKファスニングアワード(入選)
- ITS(イタリア国際コンテスト) 等

主なカリキュラム

- アパレル素材
- アパレル品質
- 生産管理
- デザイン画
- 服飾デザイン論
- 西洋服装史
- 近代服装史
- 英会話
- ファッションコーディネート
- ファッションビジネス論
- カラー
- ソーイング
- ドレーピング
- パターンメイキング
- CAD
- グレーディング
- アパレル企画
- アパレル演習

就職とキャリア



吉田 理菜 2015年卒

(株)ワールド パタンナー

教科書では学べないヒロ・デザインでの多くの経験が仕事に活かされています

ヒロでは服作りの基礎を幅広く学び、仕事をしていくうえでトータルに物事を見ることができ、自分レベルではなく、相手レベルで考える力が身についたことを実感しています。服の知識以外でも、イベント時の企画運営に携わったことで、人に伝える方法や、マナーなど、社会人として「知っていて、やっていてよかった」と思うことがあります。教科書では学べない、多くの経験をさせて頂いたことが、役に立っています。都会に目を向けることも良いですが、夢や目標が実現できる自分に合った環境を見つけて思いっきり学んでください!



増永 聖貴 2000年卒

(株)ユナイテッドアローズ グリーンレーベルリラクシング メンズ事業部デザイナー

[キャリア]

ニット、カットデザイナー(他社) ⇒ 布帛パタンナー(他社) ⇒ 現職

服のデザインだけでなく洋服を着る事でスタイルを創る

現代においてファッションは、「衣、食、住、遊、知」すべてを含んでいます。「衣」だけを切り離すことはできません。また、ファッションはコミュニケーションツールでもあります。時代が求めているものを創造するために「衣」以外にもアンテナを高く、多角的に物事を考え、時代とのコミュニケーションが非常に重要です。服を単に売るのではなく、売ることを通してライフスタイルを提案し、服をデザインすることでライフスタイルをデザインしましょう。



小林 博子 2008年卒

(株)ニコロ 179/WG、BURGER179/WG 企画・デザイナー

ヒロでの学生生活は、夢への一歩を踏み出す大切な時間でした。同じ目標を持つ仲間と過ごした時間は、今でも私の支えとなっています。様々なことを学び、経験し、ファッションを楽しんでください。



福岡 知春 2013年卒

(株)ファイブフォックス 企画・アシスタントデザイナー

自分の感性だけでなく、ブランドイメージ・トレンド・お客様のニーズなど様々なバランス感覚が必要なデザイン発想はとても難しいですが、自分が企画した商品についてお客様やスタッフからポジティブな反応を頂いたときは、とてもやりがいを感じます。



緒方 希重 2014年卒

(株)ファイブフォックス パタンナー

ファッション業界で働くといっても、多くの仕事があり、一着の洋服が出来上がり、お客様の元に届くまで、多くの人が関わっています。その中でパタンナーの仕事を通して、自分が担当した商品が店頭で並ぶ喜びや、日々、パターンの知識を深めることが出来る楽しさを実感しています。



富田 龍 2015年卒

(株)ムーンスター デザイナー

ヒロで学んだことは、モノづくりの大切さです。一つのモノを作り上げるには膨大な手間と時間が必要です。学生時代にモノづくりを経験できたからこそパタンナーやエンジニア、工場の方々に敬意を持ってデザインすることができていると思います。